

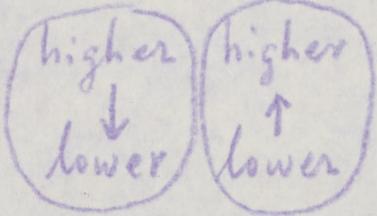
6月21日 続「国家論」

1. 4-0図の訂正
国家論つき

2. 研究方向の検討

I 批判

同向のOrder



II 回顧

国家概念は
かたまたまなかった

lower level
気候区分
↕
?

III 指向

依然、産業社会を
目指す!

国家をはみだす
「高」をとりあげる
こと

商の起源は古い。

商の性格(七国をかえりみず)

商I型 (エジプト人、華僑、インド人、その他)

曲原

中産の欠除 → 商I型の niche

「工」の発達
中産下の発生

産業社会

商II型

II型の特性
(高業観)
国家の背景

(イギリス、ニッポン)

商の出身 → 商のすみわけ

(国際経済問題)

商の特殊例

牧と商

マルワリ、チカリ → 次回「ヒマラヤの商業」

4-Dの訂正

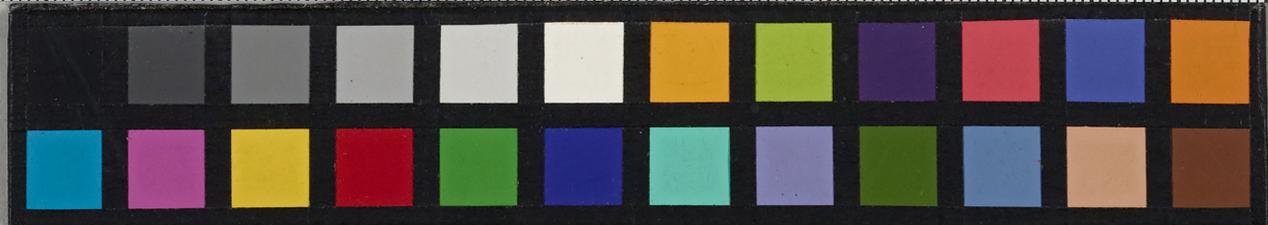
- blm : アーリヤで仏教徒になったものは
いくつもある。
- lz : 人種的なものと文化的なものとは
分けた方がよい。
- ue : 中四回の一覧表で通貨がお
ちている

国家論の肉題のぶつき

- Ym : どういう社会が国家になるのか
- ss : 国家は *super tribe* でなければ
ならぬのか。 *tribe* 国家は認め
ないのか。 どれはないのか。

研究方向の検討(I)批判

- NK : こゝまでの国家論には興味
がわかない。 学問には *lower*
order と *higher order* がある。
数学は子供でもやるから *lower*
に入れる。 分子生物がはやっ
ているか誰かやるか。 遺伝
生理、化学の連中。 方法として
lower から攻めるか *higher* か
らか。 今西は *lower* からやっ
ている。 この研究もこゝまでどう
だった。 今の国家論は *higher*
から *lower* になっている。 *lower*
から上る方は支柱を自分でつ
くれる。 *lower* からやれないか。
具体的には国家論をやるうと
言う発想自身に問題がある。
lower をやっているうちに国家論
になつてきたのではない。 へー
そんなことになつて来たか。 と
言うようなことがいっこうも出てこない。



Sue: 産業と国家という項目がないのでハーと思った。日本が図の左のマルフェイズムにあたりるとこの右にくるというのでハーと思った。

Ss: 支柱には4ミモリーヨーもどかし。柱を立てなければならぬということになってきた。

研究方向の検討(II) 回顧

Ue: Im. は lower からだけじゃない。はじめに擬人主義があって lower を上から select している。手ぶがうまい。

Um: 科学はそんなもの。皆の共通の関心は産業社会にあるか一段下って国家からやろうということになってしまった。わりにつなかってきたと思う。

Ue: 前の出発点には気候区分があったし。今度産業社会をやろうとして気候区分のようなものとして国家を出してきた。まずそんな map をつくろうかということになった。

Um: もともと国家を産業社会のいれものとして考えている。

Ue: 国家があまりはっきりしないから。フクシヨンでないかということになってきた。国家は案外たのみにならんことがはっきりしてきた。

In: 国家にも色々あることがわかった。歴史的にも見なければならぬということになった。

Tn: ゴーストステイトも出た。ぼつぼつ

資料提供を始めようか。United Statesと秦漢帝国とが違ふという
ような観点は出ている。

Um, Sp: Industrializationと関係あるもの
とないものの区別もあるう。

研究方向の検討 (Ⅲ) 指向

Um: 我々は産業社会がやりたい。

Nk: だから産業で柱をつくる方がよい
というわけ。ここは専門家が
たくさんいる。商業も含めて。

Inが農業の発展から国家へとい
う一席をやり、Umが宗教から一席
というやり方がある。Industrial-
ization に、つたて入ったらどうだ。
Industryとは農業以外の生産だ。
中国やインドでの Industry の
発展を正面から攻撃したら
どうか。

Um: 商業論、工業論等を始めようか。
比較商業論をいふれやう。

Nk: 中国商業を知りたい。

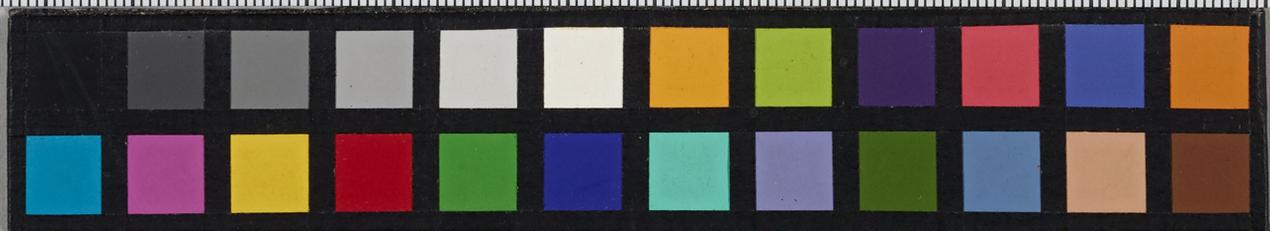
Ue: 商業でも話題が多いか、どこ
から入るか。商業の方から押す
だけ押すといういき方はどうか。

○: 我々は中二次、中三次産業に弱い
のである。

Nk: 商業は国家にのらないう点
から国家論にフォーカスするなう。

商業の起源は古い。

Um: 商業は工業などの発達にもくっ
ついて変ってきたが起源は古いだろう。
商業の方が農業よりも古いものでな
いか。gathering 段階でもすでに



商業はあつたころ。

Nk.: Communicationの歴史も古く第
三産業とも別のもつた。

Ym.: フライドポライス

Iz.: 結婚で借方、かり方がある。

Um.: 自分とで飼っている羊は食べない
がよそから買ったものは食べると
いうことはないか。

In.: 石炭の原料の交易である。ニ
ギニヤ高地人

Sue.: カナダインディアンは trapping して
毛皮をうるが身内の場合には、
カヌーの油がないかという。あれは
やらなければならぬ。遠いもの
には油をあげるといふしじまの向に
タバコないかと必ず言う。 formal
な交換 rate はないか。えげつ
ないのは嫌わけてくる。日本ぐら
いの面積に 35人しかいない。精
勤がすごい。他人のうわさばなし
もよく伝わっている。

商業の性格

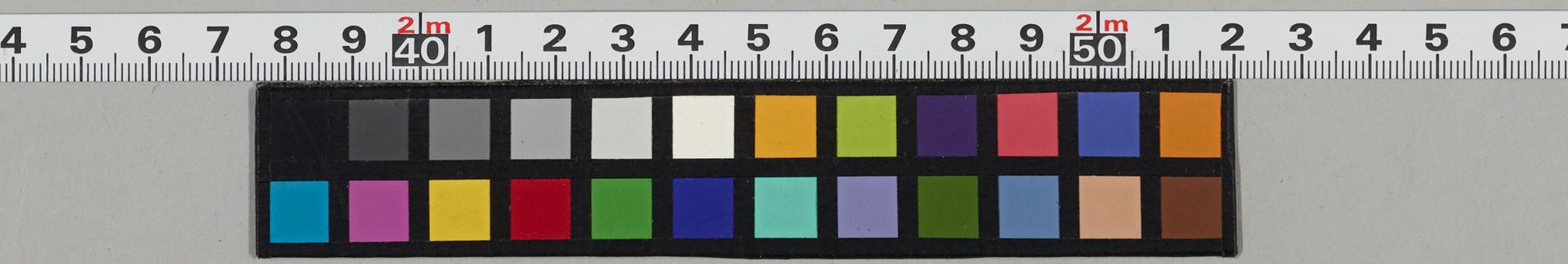
Um.: 会田は工業の農業起源論を述べ
た。商業とは違う、商業とは大丈夫の
やることだという。

O.: 農業の中から工業が出ることと。
Nk.: 商業が出ることの違い。農業、
工業は不動的である。商業は、
違う。

Um.: 商業ははじめは動かすことへの情熱が
ある。

Nk.: 商業は亡国の憂を知らず。

: 商業には商業の情熱がある。



Um: もうけは魅力の充分条件ではない。
しかし商業は国家形成の主役になることはめずらしい。

Tn: 商業の弱みは、生産者と消費者の両方が前提に与っていることだ。

Yn: 商業は生産者とのつながりと商人と商人の関係、どちらが大きいか。

Ue: 商業をつついて見ること。生産業のすじもやってみること。大塚その他はみんな産業から始めている。

商業の型

Yn: 商業は国をどう見ているか。

Tn: 商業の型と国家の関係。

Um: 商業に二種類ある。

- I. 国と無関係。
 - II. 国が無いとやれない商人
- IIはイギリス・日本型である。買わなかったら打つぞという。オランダなど一般に西政型。I型はオクニタマにということは無関係ない。

Ss: たとえばインドが自国生産を始めてII型になるだろうか。インドは綿布生産は世界一だ。しかしII型になると思わない。

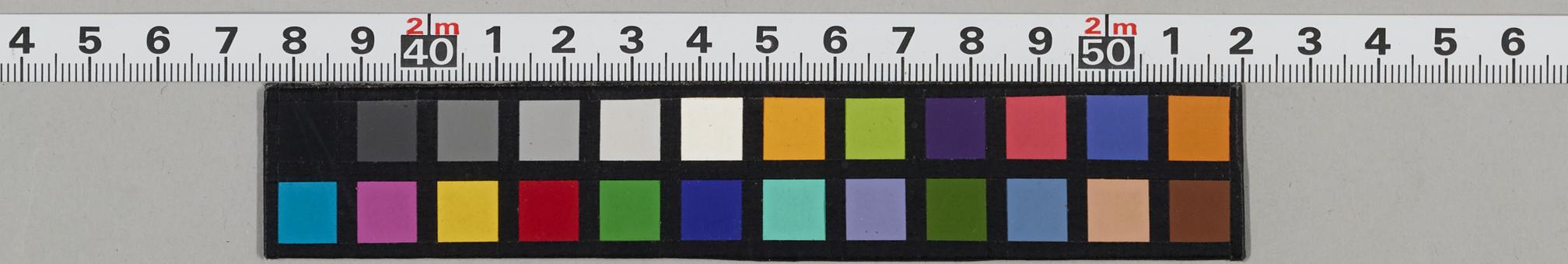
In: II型は自国で生産しているからそうなるのだ。

Um: II型は農業の上に工業が出て来てるからそうなる。I型、II型は、すでにカルチャーの型になっているだろう。

Iz: 自国生産が出来たとして、どの時期でII型としてのカルチャーに変わるだろうか。

商業のII型の特性(商業観)

Nk: フタナベ華山の話しを聞いて、侍は



かかいそうだなあという気持ちがある。

Nk: 前は役人はドロボー, ゴッターに近いものと思っていた。日本でも工業は農業から出てくるからよい品物をつくれれば買いに来るという態度でヤトリは要という思想がある。

Um: 生産物を動かすことの価値を無視する傾向がある。 共産圏がうまいかんのものがある。

Ue: 商業には一種の破壊力がある。日本の鎖国は商人原理と農業から出てきた国家原理との衝突ではないか。

Um: そこで工業化が生まれた。

In: マキタ氏は、秀吉が商業的であつたのに家康は農業的で、商人を入れても武士になるという。

Um: 大塚学説は、商業は、ある段階で障壁をつくることでもうけるようになるという。

Ue: 近経はみんな農本だ。 リードなど。X

Ue, In: イギリスは農本的。

Tn: スペイン、イタは工業が弱かって商業でのしていた。

商業中工型

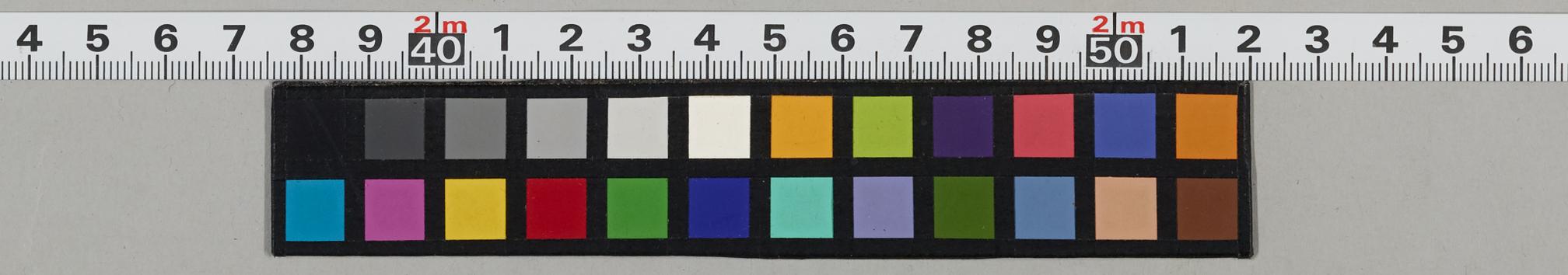
エカヤ人

In: エカヤ人が嫌われるのも商業の反社会性という点で見られることではないか。その点でエカヤ人は、結局、国家はうまくつくれなかった。

In: エカヤ人の場合は、エカヤ教も関係がある。

華僑

In: 華僑は棄民と言われ本国は定



した。商人として出るのは切れこ
出る。日本の農民は切れこないた
ろう。

Um: どれも棄民である。華僑が本格
化するのは明治以後だ。

In: 華僑は本国とも切れている。
フランスのジャコ殺に対して本国
は何もしなかった。

Nk: 華僑は特定商品でのしてくると
いうのが多い。例は鉄。

Tn: イタリアの華僑は宝石でない、
小間物の行商。

Iz: スキナーの華僑の本がある。
出たのは一昨年ぐらいか。

インド人・その他

Iz: インド人は外へ商に出てカースト
は無くなるが、その代り船ごと
にカーストになつたりする。

Iz, Ss: その他に、タカノ。

Tn: イタリア、アラビヤなど。

In: イタリア商人はどう位置づけるか。

Kw: イタリアのは商業都市とはみとめ
ないか。

Tn: ベネチヤなどビュロクラシーは、そ
んなに強くない。

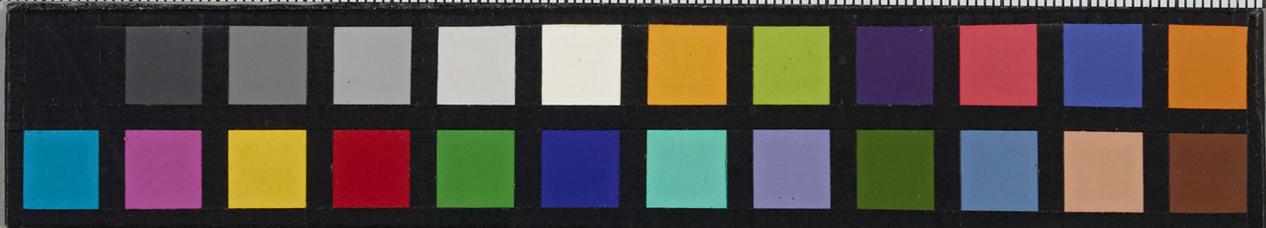
Um: フェニキヤは富豪による oligarchy
になっていた。

Kw: 商業都市でもあとになると衛生向
題もやるようになる。

Tn: 実は、商業都市とは言えない。
ベネチヤは、はじめはたしかに商業た
けだが、後で土地を取り込んだ。

Ss: フェニキヤは商業国家か。

Um: 要するに商人の據点があつたと
いうだけのものだ。



Tm : 市場連合

Iz : 歴史的には アムニチの商業も大きい。

Um : ~~アムニチ~~ はアフリカ東海岸^と南下する
アラブ系。 マスカットオーマン
など。 南アラブ、モルッカ、ヤンジ
バール。

Ss : バスコタガマの行ったのは、それ
があったから。

In : 南米はどうなっているか。

商業の niche

In : 18c. オランダは商業国だ。

Iz, Um : やはり農業国家でないか。

Ss : 向題はやはり国民の大半が商業
だという国家があるという
ことだ。

Um : 華僑は何故国家をつくらなかったか。
インドも国をつくらなかった。
エタヤ、カリシヤなど商業民は、
みんな国家形成は弱い。

NK, Um : エタヤ人も華僑もあんなに多量
に移住しなから農民には、な
らなかった。東アフリカのインド人も
そうだ。出国の時はみな農民だ
った。

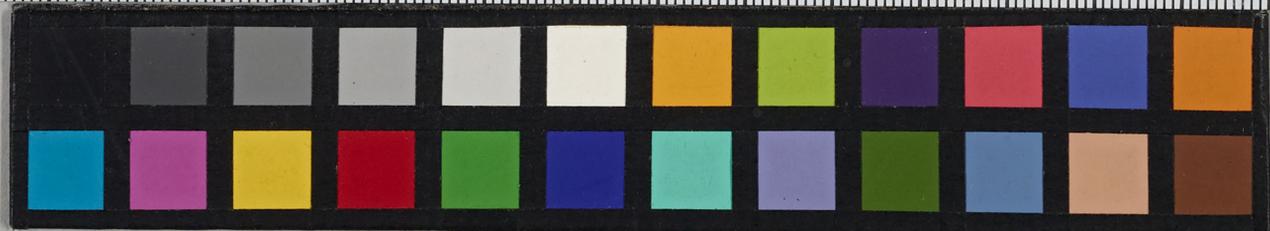
Um : 日本人は物民は農民。

NK : 鎖国の前は商人でないか。

Um : むしろ待たろう。

Ss : 満州に行くと日本移民は農民
だ。出て行った先の問題が、
あるだろう。

Um : 満州は中国の延長だ。農業の延
長としてリトリ拡張。これは
シナの侵出もそうだ。華僑は、



個人単位だ。面と点。

In: エコミツクな surplus のある所へ入ったら商業になれると言うことはないか。

Is: トンキンの場合、商業も面である。

Um: ベトナムの場合、土地をもらって農民になる。これは出ているもののつかいでなく、国の違い。

(シナと日本
インドの場合)

Nk: カントンのジヤワの農業。技術的に不可能

Um: 受け入れ側の stage, 以外の問題。華僑、インド人の入っている国。支配、被支配の間が扱われている。そこに入る。中産階級のぬけている所は商業が入る。日本や西政には入れなかった。

商業のすみわけ

キリスト教とか回教程度のステールでの商業を扱いたい。

Um: 例はアラブ商業。

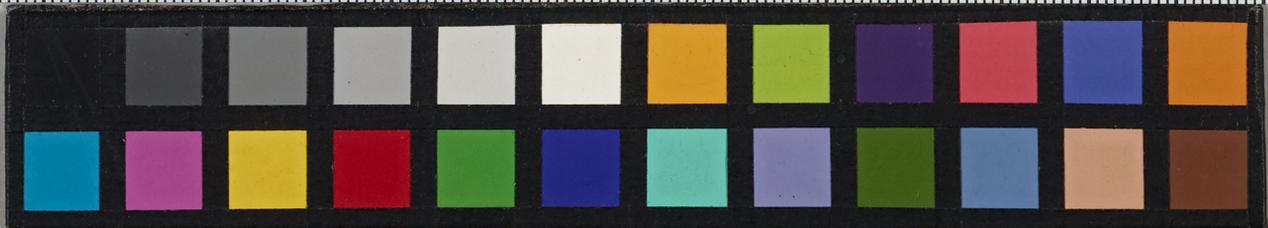
Nk: アラビアの航海商業。

Ue: 御朱印船。

Um: 分布でいけば、緬印の海沿いで境がある。 東ヨーロッパはエタヤ。地中海から西アフリカ、カリブ。それ以外インドとシナ。ロシアはエタヤ圏。アメリカもエタヤ圏。エタヤが西政と思うのは間違いで、東洋系になる。ポーランド、ハンガリー、ユーゴスラビア等エタヤ人は外人。朝鮮はすでに日本人が早くからかかっている。

西アはエタヤ
があと2112
インドは海を
ヤつてい

区



商人の出身
 Um: 華僑は^州広^州の^建朝の福神から。
 インドネシア商人はミンカバウから。
 シリヤ、ガマスカスも中心地の一つ。
 : インドはガジャラティ、シンディ。
 華僑は華南。近江商人と南東は甲州。
 Nk: 出身が特定地域に結びつくことと都市国家とは関係があるかもしれない。

商業の特殊型(ヒマラヤ)

Iz: 牧畜と商業は同じものという感じがタカリーで見ているとある。チベット人はチンマイにもシンガポールにも出てきている。payしないだろうと思うが来てる

Nk: もうけてはいない。

ss: シェルハローでは親と息子の間でも金勘定は別だ。group型とindividual型というものもある。クレ式とマラソン式の商業がある。行商型と店舗型。タカリとマルワリ

Iz: 商業に向くものが特にある。

Nk, Um: 蒙古を見ているとそうは言えない。それは特殊状況の一般化だ。一般には牧畜は商業をしないとも言える。チベットが特殊だ。

Nk: 蒙古では商人は漢人だし。アフリカではやはり蒙古型。これは大距り移動に関係ある。

ss: ジンギスカン。帝国は長距り商業で成っていたという説がある。

Um: 軍事力で直接人民からすいあげた。隊商路の確保はあなたを支えていたろう。これもやってたのはウイグルだった。

Nk: 中近東などの遊牧とスチーブの遊牧とは違う。

